



# 苓南寮便り

No.013

2022.11.1

《発行》 社会福祉法人 北斗会  
障害者支援施設 苓南寮

〒863-0049 TEL: 0969-22-3393  
熊本県天草市北原町5-14 FAX: 0969-23-0746  
E-MAIL: reinan@miracle.ocn.ne.jp URL: http://k-hokuto.jp/

【苓南寮利用者数】

施設入所:35名/GH花しょうぶ:10名・花みずき:5名・花あおい:3名/通所:21名/合計74名



10月19日、本戸公園で行った苓南寮ゲートボール大会の様子をお送りします。朝晩の冷え込みが少し強くなってきましたが、日中は日差しがあり、身体を動かすのにちょうど良い陽気となりました。

## ゲートボール大会



今年度も海水浴、一泊研修旅行など利用者の皆さんが楽しみにされている夏～秋の行事の開催を見送ることとなり、今回は貴重な施設外での行事となりました。皆さん生き生きと試合に臨み、楽しまれました。

日用品の買い物など、普段の外出に関しては決まった曜日や時間帯でお願いしていますが、今後も地域での感染拡大状況に配慮しながら、できる限りイベント等の開催を検討していきたいと思っております。



## 『障害者虐待防止・権利擁護の取り組み』

施設長 田中 祐介

福祉施設職員は年に1回、虐待防止・権利擁護の研修受講が義務付けられています。芥南寮でも、職員が研修会に参加して伝達形式での内部研修や講師を招いての研修会、YouTube動画を視聴しての研修会など実施しています。

また、施設内には虐待防止委員会を設置して、3ヶ月毎に委員会を開き虐待につながる苦情や事例は無いかなど、話し合いをしています。

そこで、芥南寮の虐待防止・権利擁護の具体的な取り組みについて御説明します。利用者の呼称については、呼び捨てや「くん」「ちゃん」付けでは、周りから見ると子ども扱いや上から目線で接していると思われかねませんので、対等な一人の人間として敬意を払い、「さん」付けで呼んでいます。

利用者の中には、特に言葉のコミュニケーションが難しい方は、虐待を訴えることが出来なかったり、職員の顔色を見ながら生活されていたりする場合があります。また、利用者の御家族も、「お世話になっている」という意識から施設に対して思っていることを言えない場合もあるかも知れません。

私たち職員は、利用者や御家族がこのような意識を働かせていることを常に自覚し、「その支援！御家族や外部の方に見せられますか？」という気持ちで虐待防止と権利擁護に取り組んでいきます。

### 行事の様子 Vol.1

6月  
グラウンドゴルフ  
(本戸公園)





行事の様子

Vol.2



## 新職員紹介

6、7月に新たに入職となった職員の自己紹介です。よろしくお願いいたします。



グループホームへ6月に入職しました松下美知子です。

以前は病院や老人介護施設に長年勤めて参りました。老人介護との違いに戸惑いながらも職員の方々の指導や助言があり、入居者様も温かく受け入れて下さり、働きやすい職場に出会えたことに感謝しております。

今後は、入居者様の家族として、祖母や母、娘のように寄り添い、より良い生活をご支援できるよう研鑽していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

初めまして、若田美香と申します。

10年間、老人保健施設で介護士として勤務して参りました。7月1日より茶南寮に入職し、利用者様の名前を覚えることから始めました。8月より機能訓練の方を担当させて頂いています。今までの経験を活かし、微力ながら取り組んでいる所です。

利用者様のニーズにお応えできるよう自己研鑽し、スタッフの一員として信頼して頂けるように笑顔で頑張っていきたいと思っております。利用者様のADL（日常生活動作）が維持できるよう、安心安全に過ごして頂けるよう支援していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



## 『高齢化・重度化に伴う訓練等の取り組みについて』

主に生活介護の利用者の方について、これまで苓南寮では作業中心の生活を送られてきましたが、近年では高齢化もしくは重度化に伴い、作業量が減少したり作業の継続そのものが難しくなったりするなど、作業を生活の中心とすることが困難な方も徐々に増えてきております。



利用者様の状況によっては当施設での支援が難しくなり、他施設への異動などが必要な場合もありますが、少しでも慣れ親しんだ苓南寮での生活を続けて頂けるよう、作業以外の生活支援として ADL（日常生活動作）の維持を主目的とした機能訓練の取り組みを始めました。



今号の職員紹介にてご挨拶を掲載しておりますが、介護士としての経験豊富な支援員を採用し、作業時間の合間に軽い運動、ストレッチ、頭の体操などを取り入れ、ADL の維持や気分転換を図っています。訓練を行うことで作業時間はやや少なくなりますが、作業効率や精度を高めることも期待でき、結果として生活面はもちろん、作業面でもプラスになるのではないかと考えております。

施設として作業が軸にあることは変わりませんが、利用者様それぞれの状況に柔軟に対応し、生活面・作業面それぞれに、より生きがい、やりがいをもって過ごして頂けるよう取り組んで参りたいと思います。

## 北斗会合同文化展開催のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、2年連続で中止しておりましたが『北斗会合同文化展』に関しまして、今年度はコロナ禍に対応した方法で開催することになりましたのでお知らせいたします。

日時：令和4年11月19日（土） 10時～15時

場所：苓南寮駐車場・星光園地域支援センター

内容：屋外テントによる販売

（陶器、手工芸品、軍手、焼きそば、綿菓子、ポップコーン、ガネ揚げ、イモ団子、焼き芋、花苗、その他）



今回は、感染予防のために建物内には入れませんので、食堂でのうどん販売はありません。会場内での飲食はご遠慮下さい（当日販売される飲食物はお持ち帰りください）。また、密集を避ける為にステージでの催しはありません。

利用者様との面会を希望される場合は、事務所までお申し出下さい。色々制限はございますが、ご了承の上、ご来場お待ちしております。

**※会場となる施設内にて新型コロナウイルス感染者が発生した場合、前日でも開催を中止する場合がございます。予めご了承ください。**

今回、苓南寮便り第13号を発行致しましたので、どうぞご覧下さい。

尚、本紙掲載の写真や記事につきましては、個人情報保護法に基づき、利用者の承諾を得て掲載しております。